

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	25			作成日	平成25年9月9日		
総合計画	章	2	活力あるまちづくり	年度	平成 24 年度事業		
	項	1	活力ある農業の振興	課等名及びグループ名	農林課 農林グループ		
	節	1	安全で信頼できる農林水産物の産地づくり	記入者 職氏名	主事 角田 裕樹		

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

事務事業名		遊休農地等景観整備事業	
事業概要	対象	地域住民で組織された団体	
	目的	遊休農地の景観向上	
	実施内容	遊休農地等の草類及び灌木を刈り取りを行った後に、花苗を播種・定植し管理をする団体へ一工区10万円を上限として補助金を交付する。	

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分		
	款	5	農林水産業費		事業名 (施策名)		
	項	1	農業費				
	目	3	農業振興費				
	事業名	農業振興費			根拠法令	大子町遊休農地等景観整備事業補助金交付要綱	

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

			事業期間	開始		終了	
				平成	22	年度	平成
年	度	事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)				
			国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成	21	年度実績					
平成	22	年度実績	878				878
平成	23	年度実績	944				944
平成	24	年度実績	994				994
平成	25	年度当初	2,000				2,000

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	24年度分					

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	事業開始より3年が経過し、事業内容を毎年お知らせ版で周知していることもあり、申請件数が増加している。
------	--

V 問題点の概要

問題点	補助を止めてしまうと遊休農地へ戻ってしまう可能性が高い。
-----	------------------------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
整備面積	ヘクタール	2.8	2	-	6	-	10	-	14	20.0%
指標に表われない効果	事業を通し、地域間の交流が生まれると共に、景観の向上が図られる。									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	耕作放棄地等の解消は、国の政策にも重要な課題になっており、十分結びついていると思われる。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input type="checkbox"/> 有効である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	今年度より予算が前年度比1,000千円増になり、補助項目の拡大を考える必要がある。 (例)同事業内で竹の除伐を盛り込む
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input type="checkbox"/> 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	類似事業である「花木果樹産地形成事業」があるが、収穫農産物を販売する目的で意図が違うため、統合は難しい。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	本事業は毎年度お知らせ版で全町民に周知をしており、公平と思われる。

II 総合評価

今後の方向性	3	継続(実施方法, 実施主体等を変更する)								
<p>※今後の方向性について, 次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 引き続き補助を希望する団体へは補助を行っているが, 同工区への2年目以降の補助方法や補助期間を検討する必要がある。</p>										
<p>【担当所属長意見】 耕作放棄地の解消事業の一環として実施している事業であるが, 年々実施面積が増加している。一工区へ毎年補助することには疑問もあるが道路際の景観が向上しているので効果が上がっていると思われる。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	3	継続(実施方法, 実施主体等を変更する)								
<p>※今後の方向性について, 次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 補助を受けて景観整備したエリアが引き続き維持できる方策を検討すること。</p>										
<p>【備考】</p>										